

Press Release

ハーマンインターナショナル株式会社
2025 年 10 月 16 日

<報道関係各位>

JBL の新たな頂点、「JBL Summit」シリーズ第 2 弾 フロアスタンディング型スピーカー「JBL Summit Makalu」、「JBL Summit Pumori」登場 - 2025 東京インターナショナルオーディオショウにて日本初デモンストレーション -

ハーマンインターナショナル株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:桑原拓磨)は、アメリカ カリフォルニア発祥の世界最大級のオーディオブランド「JBL」より、300 mm 径 3 ウェイ・フロアスタンディング型スピーカー「JBL Summit Makalu (ジェイビーエル サミット マカル)」、250 mm 径 3 ウェイ・フロアスタンディング型スピーカー「JBL Summit Pumori (ジェイビーエル サミット プモリ)」を 2025 年冬より発売いたします。



JBL のフラッグシップスピーカーの系譜は、1950 年代の「D30085 Hartsfield」「D44000 Paragon」に始まり、1980 年代の「Project EVEREST DD55000」「Project K2 S9500」、2000 年代以降の「K2 S9800」「EVEREST DD67000」へと進化を続け、常にオーディオ再生の頂点を目指してきました。これらのモデルは、革新的な音響技術を生み出すとともに、他の JBL スピーカーにも多大な影響を与えてきました。

その伝統を受け継ぎ、ブランド創立 80 周年を迎える 2025 年、JBL のエンジニアリングとサウンドへの情熱を結集した新たなプロジェクトモデル《JBL Summit》シリーズが誕生。9 月に登場した第 1 弾「Summit Ama」に続き、日本導入第 2 弾として「Summit Makalu」、「Summit Pumori」が登場します。

「Summit Makalu」は、ヒマラヤ東部にそびえる孤高の峰“Makalu (マカルー)”にちなんで名づけられました。JBL の 300mm 径ウーファー搭載モデルのフラッグシップとして設計され、D2 コンプレッション・ドライバー＋HDI™ホーン、新開発 200mm 径ミッドバス、HC4 コーンウーファーによる 3 ウェイ構成を採用。重厚な低域と突き抜ける高域が全身を包み込み、音楽の細部まで鮮やかに表現します。

一方、「Summit Pumori」は、“エベレストの娘”と称される美しい峰“Pumori (プモリ)”の名を冠した姉妹モデル。250mm 径ウーファーを搭載し、上位モデルを踏襲した D2 コンプレッション・ドライバー＋HDI™ホーン、200mm 径ミッドバスによる 3 ウェイ構成を採用。中高域の精緻さと深みのある低音が美しく調和し、空間に豊かな音の輪郭を描き出します。

両モデルには、純度の高い音楽信号を各ユニットに届ける独自の MultiCap™クロスオーバーネットワークを搭載。柔らかな曲線を描くキャビネットは、カーボンファイバーと一体化した強固なフロントバッフルや綿密なブレーシング構造により不要な共振を排除。サミットゴールドのアクセントが映えるハイグロス・エボニー天然木突板仕上げが施され、JBL カスタムの IsoAcoustics™アイソレーションフィートを装備しています。

Press Release



[Summit Makalu]



[Summit Pumori]

製品名	タイプ	発売日	標準価格(税込)
JBL Summit Makalu	300mm 径 3 ウェイ・ フロアスタンディング型スピーカー	2025 年 冬	¥ 3,300,000/本
JBL Summit Pumori	250mm 径 3 ウェイ・ フロアスタンディング型スピーカー	2025 年 冬	¥ 2,200,000/本

製品のポイント

【Summit Makalu / Summit Pumori 共通】

- 特許技術ハイディフィニション・イメージング(HDI™) Sonoglass®製ホーン採用
- 大型ネオジウムマグネットとショートボイスコイルを採用した『JMW200SC』ミッドバス搭載
- カーボンファイバー巻きノブとロジウムメッキが施された専用設計の デュアルバインディングポスト
- 複数の小容量キャパシターの並列接続により応答速度を改善した MultiCap™クロスオーバーネットワーク
- 精巧に作り上げられた美しいディテールのエンクロージャーカーボンファイバー強化バツフル
- 柔らかな曲線を描くサイドパネル堅牢なブレーシングと綿密なダンピング構造
- Summit Gold のトリミングを施した高級感のあるハイグロス・エボニー天然木突板仕上げ
- JBL / IsoAcoustics™アコースティックアイソレーション・フィート搭載
- 米カリフォルニア州ノースリッジの JBL 開発拠点「Acoustic Center of Excellence」にて設計・開発

【Summit Makalu】

- JBL 特許技術の 2 × 76mm 径 D2 コンプレッション・ドライバー『D2830K』搭載
- トリプルレイヤーHC4 コーンとデュアルネオジウムマグネット DCD 駆動回路搭載の 300mm 径『JW300SC』ウーファー搭載

【Summit Pumori】

- JBL 特許技術の 2 × 38mm 径 D2 コンプレッション・ドライバー『D2815K』搭載
- トリプルレイヤーHC4 コーンと強力低歪な New SFG 磁気回路搭載の 250mm 径『JW250SC』ウーファー搭載

Press Release

主な仕様

製品名	JBL Summit Makalu(サミット マカル)	JBL Summit Pumori(サミット プモリ)
タイプ	300 mm径 3 ウェイ・フロアスタンディング型	250 mm径 3 ウェイ・フロアスタンディング型
構成	300 mm径サンドイッチコーン・ウーファー (JW300SC) 200 mm径サンドイッチコーン・ミッドバス (JMW200SC) 2 × 76 mm径 D2 コンプレッション・ドライバー (D2830K) + Sonoglass®製 HDI™ホーン	250 mm径サンドイッチコーン・ウーファー (JW250SC) 200 mm径サンドイッチコーン・ミッドバス (JMW200SC) 2 × 38 mm径 D2 コンプレッション・ドライバー (D2815K) + Sonoglass®製 HDI™ホーン
推奨アンプ出力	25～300W	25～250W
インピーダンス	4 Ω	4 Ω
感度(2.84V/1m)	88dB	87dB
周波数特性(-6dB)	23Hz～32.5kHz	30Hz～32kHz
クロスオーバー周波数	285Hz、1,100Hz	285Hz、1,250Hz
外形寸法(W×H×D)	464 × 1,102 × 393mm	393 × 1,057 × 373mm
重量	69kg	64kg
標準価格(税込)	¥ 3,300,000/本	¥ 2,200,000/本
発売日	2025 年 冬	2025 年 冬

※仕様や価格は変更となる場合があります

イベント

「2025 東京国際オーディオショー」

2025 年 10 月 17 日(金)、18 日(土)、19 日(日)の 3 日間、東京国際フォーラム(東京都千代田区)で開催される「2025 東京国際オーディオショー(以下 TIAS2025)」に出展、日本初となる JBL Summit シリーズ全モデルのデモンストレーションを行います。

是非、ハーマン国際オーディオショーのブースへお越しください。

【2025 東京国際オーディオショー概要】

- 名称: 2025 東京国際オーディオショー
- 日時: 2025 年 10 月 17 日(金)、18 日(土)10:00～19:00 / 19 日(日)10:00～17:00
- 会場: 東京都千代田区丸の内 3-5-1 東京国際フォーラム
- 公式サイト: <http://iasj.info/tokyo-international-audio-show/2025/>

※「2025 東京国際オーディオショー」の入場には事前予約が必要です。

【ハーマン国際オーディオショーブース】

- D 棟 1F HALL D1

Press Release

【講演スケジュール】

	10月17日(金)	10月18日(土)	10月19日(日)	
10:00	JBL New Summit & Brand New Model 発表会	JBLアクティブモニターの競演	JBLの新フラッグシップ・プロジェクト New Summit Series 3モデルの競演	10:00
		セッティングタイム	セッティングタイム	
11:00		ARCAM New Radia SA45 で JBL New Summit AMAを鳴らす	JBLアクティブモニターの競演	11:00
	セッティングタイム	セッティングタイム	セッティングタイム	
12:00	JBLの新フラッグシップ・プロジェクト New Summit Series 3モデルの競演	JBLの新フラッグシップ・プロジェクト New Summit Series 登場	ARCAM New Radia SA45 で JBL New Summit AMAを鳴らす	12:00
	セッティングタイム	セッティングタイム	セッティングタイム	
13:00	JBLアクティブモニターの競演	JBLアクティブモニターの競演	JBLの新フラッグシップ・プロジェクト New Summit Series 登場	13:00
	セッティングタイム	セッティングタイム	セッティングタイム	
14:00	ARCAM New Radia SA45 で JBL New Summit AMAを鳴らす	ARCAM New Radia SA45 で JBL New Summit AMAを鳴らす	JBLアクティブモニターの競演	14:00
	セッティングタイム	セッティングタイム	セッティングタイム	
15:00	JBLの新フラッグシップ・プロジェクト New Summit Series 登場	JBLの新フラッグシップ・プロジェクト New Summit Series 登場	ARCAM New Radia SA45 で JBL New Summit AMAを鳴らす	15:00
	セッティングタイム	セッティングタイム	セッティングタイム	
16:00	JBLアクティブモニターの競演	JBLアクティブモニターの競演	JBLの新フラッグシップ・プロジェクト New Summit Series 3モデルの競演	16:00
	セッティングタイム	セッティングタイム		
17:00	ARCAM New Radia SA45 で JBL New Summit AMAを鳴らす	ARCAM New Radia SA45 で JBL New Summit AMAを鳴らす	閉演 	17:00
	セッティングタイム	セッティングタイム		
18:00	JBLの新フラッグシップ・プロジェクト New Summit Series 3モデルの競演	JBLの新フラッグシップ・プロジェクト New Summit Series 3モデルの競演		
19:00	閉演	閉演		

※イベント内容および使用機材は、都合により変更となる場合があります。

Press Release

<JBLについて>

美しい外観とプロ・サウンドを両立した家庭用スピーカーの開発を目指して設立。以来、世界中のあらゆる音楽が関わるシーンで、プロアマ問わず信頼され、愛用され続けている、世界最大級のオーディオメーカーです。

家庭用超高級スピーカーからイヤホン、ヘッドホン、ホームシアターを展開。また、トヨタを始めとする車載純正オーディオ、マルチメディア用などの民生機器から、世界中の映画館、スタジアム、コンサートホール、そして放送局やレコーディングスタジオなどが対象となる業務用機器を投入しています。JBL は世界中の競技場で音響システムとして採用されており、様々な世界的なスポーツイベントでも採用されています。

<ハーマンインターナショナル(米国本社/Harman International Industries, Incorporated)について>

ハーマンインターナショナルは、プレミアム・オーディオ、ビジュアル、コネクテッド・カーと、それらを統合したソリューションを、自動車、消費者、プロフェッショナルの市場に向けて、設計・製造・販売しています。弊社の AKG®、ARCAM、Harman Kardon®、Infinity®、JBL®、Lexicon®、Mark Levinson®、Revel®を含む主要ブランドは、オーディオ愛好家やアーティスト、イベント／コンサート会場などで多く利用され、称賛を受けています。また今日では、弊社のオーディオやインフォテインメント・システムが装備された自動車が世界で 5,000 万台以上走っており、弊社のソフトウェアサービスは、オフィスや家庭、車やモバイルなどあらゆるプラットフォームにおいて、何十億台ものモバイル端末やシステムが安全な接続や統合を行えるよう、支えています。ハーマンインターナショナルは全世界に約 30,000 名の社員が在籍しています。

お客様のお問い合わせ先

ハーマンインターナショナル株式会社

<https://support.jbl.com/jp/ja/contact.html/>

JBL オンラインストア

・ブランド公式サイト: <https://jp.jbl.com/>

・楽天市場店: <https://www.rakuten.ne.jp/gold/jblstore/>

・Yahoo!店: <https://store.shopping.yahoo.co.jp/jblstore/>

・Amazon 店:

<https://www.amazon.co.jp/shops/A17VFVTKAPCY61>